

2015年マスコミ懇親会開催

12月14日、東京都千代田区の帝国ホテルで広報室主催によるマスコミ懇親会が開催された。一般紙や業界紙のほか、専門紙、通信社、テレビ局、雑誌社などの記者約100名が参加。当社からは、中村会長、押味社長をはじめとする関係役員が出席した。

この懇親会は、日頃お付き合いのあるマスコミ関係者を招き、当社役員との親睦を通じ、当社の1年間の活動内容を広く理解してもらうことを目的に、毎年12月に開催している。

当日は、各媒体の記者より社長就任後約半年が経過した押味社長に多数質問が寄せられた。2015年度の業績および中期経営計画1年目の達成見込み、震災復興や東京五輪などをはじめとする建設市場の動向、海外事業や開発事業の展望など、話題は多岐にわたり、にぎやかな雰囲気の中で歓談の時が流れた。



会の冒頭で行われた押味社長の挨拶



記者と歓談する中村会長



会場風景

(公財)鹿島学術振興財団第38回研究発表会開催

11月26日、(公財)鹿島学術振興財団が主催する第38回研究発表会が当社KIビル(東京都港区)で開催された。

当日は、鹿島昭一理事長の挨拶、事業報告が行われた後、同財団から助成を受けた4件の研究成果が発表された。会場には多くの聴講者が訪れ、建築、土木、人文・社会分野の研究発表に対し、熱心に耳を傾けた。

同財団は、1976年の設立以来、学術に関する研究援助を行い、我が国の学術および文化の発展に

寄与することを目的に、助成事業を行っている。

【研究発表】

領域都市論による史的比較研究
—イタリア・ヴェネトとオランダ・フリースラント調査をととして
東京大学大学院工学系研究科 教授 伊藤 毅
京都工芸繊維大学大学院デザイン・建築学系 講師 赤松加寿江

老人介護福祉施設の火災による死者数の低減を目指した避難安全手法の実践的な研究
東京理科大学総合研究院 教授 小林恭一

無線センサネットワークを利用したインフラモニタリングと性能評価の研究
東京大学大学院工学系研究科 准教授 長山智則

乾燥地域における水資源管理をめぐるイスラーム的合意形成
早稲田大学イスラーム地域研究機構 教授/機構長 桜井啓子



研究発表の様子



研究発表者

「長安口ダム施設改造工事」で現場見学会開催

11月4日、当社が施工を進める「長安口ダム施設改造工事」(徳島県那賀郡)の現場で、地元の阿南工業高等専門学校の学生を対象に、現場見学会が行われた。日本建設業連合会四国支部が主催したこの見学会には、同校の建設システム工学課4年生31名が参加した他、発注者の国土交通省四国地方整備局関係者も多数出席した。

見学会は、国交省監督官から事業概要の説明が行われた後、現場を当社社員が案内した。学生たちは、既設ダムの堤体の天端から、上流側の潜水作業の様子や、下流側の重機が稼働している様子を興味深く見学し、ダム現場の迫力を体感した。

約60年前に当社が施工した長

安口ダムは、徳島県内最大の規模を誇る。本工事は、既設ダムを運用しながら予備放流水位を1m下げ、新設洪水吐の設置および減勢工を改造することで、洪水調節容量を増量し、洪水調節機能を向上させる。当社は上流側(当社JV)と下流側の計2工区を担当。事業全体の完成は2019年3月を予定している。



現場を案内する後関所長



現場にて記念撮影